

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和5年度分)

施設名	群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザ	所管課	健康福祉部福祉局障害政策課
指定管理者名	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び一般社団法人群馬県聴覚障害者連盟	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	前橋市新前橋町13-12
指定管理業務内容	・聴覚障害者用の録画物その他必要な資料を製作し、又は収集し、聴覚障害者の利用に供する業務 ・手話通訳者、要約筆記者の派遣及び養成に関する業務 ・聴覚障害者用の情報機器の貸出しに関する業務 ・聴覚障害者の相談に関する業務

2 職員の状況(令和5年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	6 人	合計:	8 人
短時間雇用の職員:	2 人		

3 収支の状況(令和5年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	44,519,000	人件費	32,446,139
その他指定管理関連収入	1,726,452	委託料	492,450
その他(雑収入)	16,040	光熱水費	
		租税公課費	
		その他(事業費支出、事務費支出等)	11,934,125
収入合計	46,261,492	支出合計	44,872,714

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)
①年間利用者数(人)	3,155	3,299	2,670
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
手話通訳者養成研修	5月～12月 (合計84回)	23名(各コース 修了者数合計)	厚生労働省カリキュラムに基づく手話通訳者を養成するための研修 (基本コース、応用コース、実践コースの3課程)	・自分の欠点を的確に教えていただいたので良かった
登録手話通訳者研修	4月～2月 (合計9回)	155名(参加者 延べ人数)	登録手話通訳者を対象とした研修	・今後の通訳活動に活かせる内容で良かった。 ・反省だけではなく、自分の行動をふりかえる良い機会になった。
手話通訳者認定試験対策研修	10月～11月 (4回)	12名	試験合格者を増やすことを目的とした受験予定者に対する研修	・受験時の場面通訳の注意点や表現のコツを学んでよかった

手話通訳者養成研修 の指導者養成研修	2月	-	指導内容の充実を目的と した手話通訳者養成研修 の講師を対象とした研修	-
要約筆記者養成研 修	4月～9月 10月～3月 (前期・後期 各24回)	13名(各コース 修了者数合計)	厚生労働省カリキュラムに 基づく要約筆記者を養成 するための研修 (前期課程及び後期課程)	少人数なので、丁寧に分 かりやすかった。
登録要約筆記者研 修	4月～3月 (7回)	125名(参加延 べ人数)	登録要約筆記者を対象と した研修	基本の反復練習の大切さ と現場で使える方法を学ん だ。
要約筆記者認定試 験対策研修	10月～1月 (8回)	76名	試験合格者を増やすことを 目的とした受験予定者に 対する研修	自分の弱点の見直しと対 策。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和5年6月1日～令和5年11月30日

(実施方法・回収率等)

聴覚障害者関係団体(3団体)の会員及び来館者(健聴者を除く)を対象にアンケートを実施。
回答者88人(コミプラを利用したことがある人48人、ない人40人)

(項目別回答集計)

◎利用したことがない人:コミプラを知っている人65%

利用しない理由として、38%の人が「利用しなくても困らない」、20%の人が「自宅から遠い」

◎利用したことがある人:全体のサービスについては満足10%、ほぼ満足52%

利用したサービスは「DVDの貸出」22%、「情報機器の貸出」2%、「生活相談」12%

その他、機関誌「ハローコミプラ」に満足62%、職員の対応が良い78%

(利用者からの意見等)

- ・借りに行くのが面倒
- ・ホームページの順序がわかりにくい
- ・国や県の聴覚障害者施策の情報を掲載してほしい
- ・DVD再生機が自宅にないので借りられない

(調査結果分析)

- ・今回も前年度と同様にサービス別にアンケートを実施した。職員の対応や提供するサービスなどについては、「概ね満足」との評価をいただいていると考える。
- ・コミプラを利用しなくても生活は困らない、家族がいるので大丈夫だと回答する方が一定数いることがわかった。

(調査結果への対応状況)

- ・利用者が分かるようにホームページのレイアウトを修正し、情報の充実を図っている。
- ・DVD再生機を持っていない利用者に、ライブラリー利用時にDVD再生機を貸出している。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

- ・苦情等はありません。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	概ね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。	<評価できる事項> ・増加傾向にある手話通訳者・要約筆記者の派遣件数や字幕ビデオ貸出等に、適切に対応していただいている。 ・また、関係機関への職員派遣にも対応している。 <改善すべき課題> ・認知度向上と遠方在住者へのアプローチに努めてほしい。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	B
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	B
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	県内唯一の聴覚障害者情報提供施設として聴覚障害者関連事業の中核的な役割と自覚し、関係団体及び市町村と連携し各事業に取り組んだ
評価委員会の年度評価	B	事業計画、仕様書等の内容を一部下回っているが、概ね良好な運営状況であり、サービス向上のための取組や課題等の改善を積極的に行っている。